



日藝
ラジオドラマ
シアター

2023.

5.30 ^{Tue} ▶ 6.11 ^{Sun}

ラジオドラマとは

日本でラジオ放送が始まったのは1925年（大正14年）のこと。
ラジオドラマはそのころから制作されている放送が生み出した芸術作品の一つです。

音のドラマの三要素と言われる台詞・音楽・効果音からリスナー一人ひとりが作品世界を思い描き、登場人物の感情の機微に触れて、想像することを通じて豊かな心を育む。

それがラジオドラマの魅力です。

放送学科のラジオドラマ制作

放送学科に設置されている7つの実習の一つ「ラジオ制作」では、長年にわたりラジオドラマの制作に重きを置き、現在は実習の最終段階となる3年次にオリジナル作品の制作を行っています。
その昔は実習で制作した作品は試聴会を終えるとアーカイブされるのが常でしたが、2013年度から学生が創作したオリジナル作品を放送学科HPに掲載し、広く一般の方にも作品試聴ができるように公開しています。

これまで、HPに使用する作品のイメージ写真を写真学科の学生に作成してもらったり、ドラマ内の劇伴を音楽学科の学生に作曲してもらったり、演劇学科の学生に演じてもらったりと作品制作を通じて他学科とのコラボレーションをしてきましたがこの度、「とみらいテラス」での作品展示にあたって、デザイン学科とのコラボレーションがはじめて実現しました。日藝生の感性が光るラジオドラマの世界にぜひ耳を傾けてみてください。



とみらいテラス

TOMIRAI TERRACE

〒286-0221 千葉県富里市七栄 653-1
富里市立図書館内

TEL:0476-90-4646 FAX:0476-90-4645

富里市 IC より車で 10 分